

12/5 10:30~

# 経済水道委員会

## 説明資料

博物館基本構想の策定に向けた検討状況  
(金シャチ横丁第二期整備) について

令和4年12月5日  
観光文化交流局

# 目 次

	頁
1 事業の経緯 .....	1
2 整備に向けた考え方 .....	1
3 博物館機能の概要 .....	3
4 市民アンケート調査 .....	5
5 今後の予定 .....	5

## 1 事業の経緯

区 分	内 容
平成24年度	「世界の金シャチ横丁（仮称）基本構想」を策定
平成29年度	第一期整備事業完了及び開業
平成30年度 ～令和元年度	第二期整備事業化に向けた調査および検討に着手
令和 2年度	展示施設に関する事例調査
令和 3年度	博物館基本構想策定に向けた事例調査・検討
令和 4年度	博物館基本構想の策定

## 2 整備に向けた考え方

### (1) 背景

- ・「特別史跡名古屋城跡保存活用計画」に基づき、保存・活用に向け整備を進めているものの、名古屋城の価値や魅力を発信するガイダンス機能が不足している
- ・名古屋の主要観光地として魅力向上の余地があるとともに、名古屋城での滞在時間の短さが課題であることから、文化観光拠点として市内観光をけん引する役割を担うことが期待される

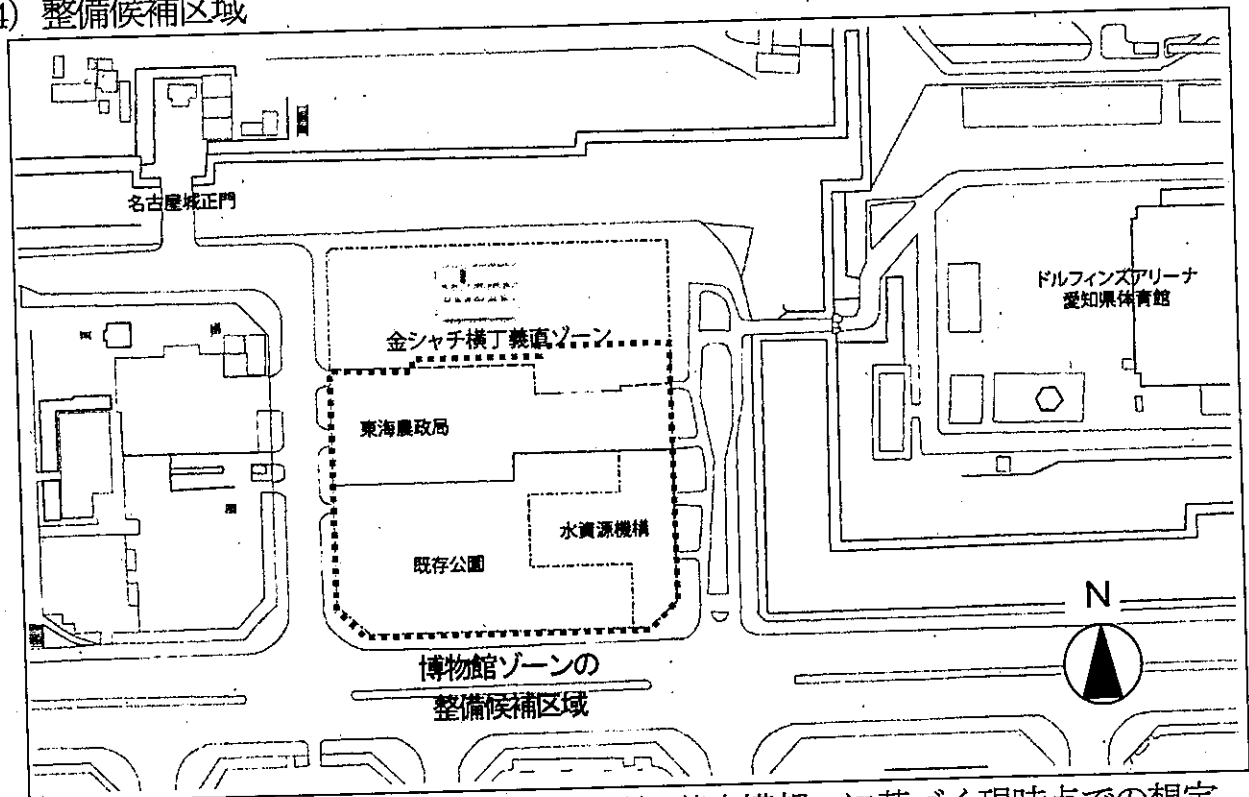
## (2) 目的

- ・国内外からの来訪者に対し名古屋城の価値や魅力をより深く知ってもらうため、名古屋城に関する文化財や、名古屋城に関連する様々な情報を発信するガイダンス機能を整備する
- ・市民に名古屋城がたどってきた足跡を示すことで、その歴史的な価値への再認識を促す
- ・名古屋城ゆかりの資料を収集・保管し、調査研究することにより、貴重な文化資源を確実に後世に伝えていく
- ・日本の城郭に関する様々な情報を発信することで、日本の城郭をより深く知ってもらう
- ・天守の木造復元をはじめとした名古屋城整備と一体となって、名古屋有数の観光地である名古屋城の魅力を一層向上させ、さらなるにぎわいを創出し、名古屋観光の魅力向上に資する
- ・文化観光拠点として、近隣の文化施設や地域と連携・協力し、名古屋城を基点として市内にある他の史跡や施設へ誘う機能を設けることで、観光客誘致に相乗効果をもたらすとともに、地域の活力向上に寄与する

## (3) 整備の内容

- ・名古屋城の収蔵品等を活用し、名古屋城の歴史や価値・魅力を伝えるとともに、日本の城郭の特徴を検証・紹介する、城に関する総合的な博物館（名古屋城博物館（仮称））を整備する
- ・あわせて、名古屋城博物館（仮称）を核としながら、隣接する金シャチ横丁義直ゾーンも含め、尾張名古屋の歴史や文化、周辺とのつながりを学び、名古屋城の価値や魅力を再発見し、それをきっかけに名古屋城周辺及び市内に足をのばしてもらえる、エリア全体として「尾張名古屋の旅の基点」となるような観光強化機能をあわせ持ったエリア一帯（博物館ゾーン）の整備を行う

#### (4) 整備候補区域



注 区域は「世界の金シャチ横丁（仮称）基本構想」に基づく現時点での想定

#### (5) 主な機能

- ・屋内展示、屋外展示、収蔵庫、調査研究等の博物館機能を有するほか、博物館ゾーンには、市内の歴史文化施設へ誘うための周遊拠点機能や観光誘客に資する機能を配置

### 3 博物館機能の概要

#### (1) 展示の考え方

- ・名古屋城特有の歴史及び事物に関する展示により、名古屋城は城郭としての旧国宝第1号であり、近世城郭の最高峰であることを伝える
- ・名古屋城のみならず、日本の城郭発展の歴史についても明示することで、日本城郭史上の位置づけを明確する

#### (2) 展示内容

- ・歴史軸に沿って名古屋城史及び日本城郭史を学ぶ展示
- ・名古屋城の空間構成を理解できる展示

### (3) 展示手法

- ・名古屋城のガイダンス機能を備え、幅広い年齢層や外国人観光客にも満足してもらえるような常設展示や企画展示を実施する
- ・最新技術を活用することで、理解の補助を促す
- ・市民講座、体験活動等を通して、来場者の知的好奇心を満足させる活動を継続的に実施する

### (4) 市内の主な歴史博物館との比較

区 分	内 容
名古屋城博物館 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"><li>・「名古屋城」「尾張藩」を中心に取り上げる</li><li>・築城から近世期、陸軍期、離宮期、戦後の復元まで、名古屋城とともに歩んできた歴史及びその魅力や価値</li><li>・城を通して見る名古屋のまちや文化</li><li>・日本の城郭の特徴を紹介</li></ul>
名古屋市博物館	<ul style="list-style-type: none"><li>・「名古屋市」を中心とした主に尾張地域の旧石器時代から現代までを扱う歴史系総合博物館</li><li>・国内外の歴史、文化を紹介</li></ul>
徳川美術館 蓬左文庫	<ul style="list-style-type: none"><li>・尾張徳川家に伝来した什宝（じゅうほう）・書籍を元に「大名文化」の用と美を中心に取り上げる</li></ul>

### 【参考】

区 分	内 容
西の丸御蔵城宝館	<ul style="list-style-type: none"><li>・重要文化財「本丸御殿障壁画」を中心とした資料の収蔵と、その収蔵品の展示公開を行う</li></ul>

#### 4 市民アンケート調査

##### (1) 調査概要

- ・調査種類：令和4年度 第6回 ネット・モニターアンケート
- ・実施期間：令和4年10月7日から令和4年10月17日まで
- ・モニター数：500人
- ・回答数：464人（有効回収率92.8%）

##### (2) 主な調査結果

- ・金シャチ横丁に行ったことがある人は約6割
- ・歴史をテーマとした博物館に行ったことがある人は約8割
- ・博物館に期待する展示や機能は「国宝や重要文化財などの希少な展示」が約7割

##### (3) 主な自由意見

- ・名古屋城博物館（仮称）や名古屋城に関しては、親しみやすさと同時に、史実に沿った歴史の実際の展示物にふれることにより、興味を持って当時に想いを寄せられるような、真実味のあるもの、奥深いものを期待する
- ・博物館は従来通りの単なる文化財を置いている展示では集客が見込めないのので、最新技術を活用した展示や、体感・体験型展示、子供向けの展示で集客を検討すべき
- ・コロナ禍の収束に伴い、全国で観光の需要がどんどん高まると思う。名古屋でも国内や海外からの観光に備えて、学び楽しめるスポットを企画・整備・宣伝し、大都市としてのにぎわいを取り戻してほしい
- ・城内と博物館に分けることでどちらも中途半端にならないようにしてほしい

#### 5 今後の予定

区分	内容
令和4年度	博物館基本構想の策定
令和5年度～	博物館基本計画の策定 設計、工事、竣工